

憲法違反の戦争法は廃止を

9月市議会 報告

戦争法案の廃案・撤回 求める陳情が争点に

日本共産党が賛成討論

蕨市9月定例会市議会（8月31日～9月30日）では、市民から提出された『平和安全法制』の廃案・撤回を求める意見書」提出についての陳情が熱い焦点となりました。

総務常任委員会での陳情提出者の意見陳述では、大きく広がる同法案への「反対」の世論と運動などが示

され、「政府は真剣に聞く必要がある」と強調。これに対し市議会の4会派が総務常任委員会と本会議の双方で討論しました。

憲法違反・国民無視の戦争法 廃止に向け全力

日本共産党は、①明確な

憲法違反、②圧倒的多数の国民が反対している、③日本共産党が暴露した自衛隊の暴走等、同法案の問題点を指摘し、陳情に賛成。日本共産党が提唱する戦争法廃止の国民連合政府のよびかけも紹介し、実現への決意を表明しました。また、民主党も賛成討論をおこないました。

新生会・公明党が反対

新生会と公明党は「憲法違反には当たらない」等の立場を示して陳情に反対。採決では賛成少数で、陳情は不採択となりました。両会派の態度は、国民多数・市民の願いに背を向けたもの。議員としての立場が問われます。

補正予算案・2014年度決算認定など 市長提出議案は全て可決・認定

今議会に頼高市長が提出した案件は、条例案、補正予算案、決算認定など19件。条例案は個人情報保護条例の改正等。補正予算案は、「三世代ふれあい家族住宅

ネット中継など議会改革を実施

9月議会からインターネット中継が始まりました。議会改革の成果の一つです。本会議議事はすべて即時に、録画は数日後に公開されます。議会の透明性を高め、市民の市政参加を促すことにつながります。

さらに「市議会基本条例」により、請願・陳情者の意見陳述が、9月議会で初めておこなわれ、戦争法案の廃案・撤回を求める陳情の提出者が意見表明しました。国民の請願権を充実させ、議会の議論を活性化し、民主主義社会の発展に寄与するものです。



10月に北町で開園した認可保育園の前で（左から梶原、宮下、鈴木、山脇の各議員）

核兵器廃絶・恒久平和へ力をつくす 頼高市長の市長報告

頼高市長は、今年が戦後70年、平和都市宣言30周年であることに触れ、「平和憲法の精神を守る立場から、世界のあらゆる国の核兵器の速やかな廃絶と世界の恒久平和に向け、力をつくす決意」を表明しました。

2014年度決算を認定

消費税増税で市民のくらし厳しい中「あったか市政」を推進

2014年度は、消費税8%への引き上げ、年金や医療、生活保護など社会保障の削減などがおこなわれ、市民のくらしは大変厳しいものでした。こうした状況の中、国保税の税率を引き上げずに低い水準にとどめること、就学援助の対象者を拡大したことなど、頼高

市長が、市民のくらしを支える対策や市民要求にこたえた施策を多く実現してきたことが、本会議質疑や委員会審議などで示されました。

三世代ふれあい家族住宅

取得補助制度が始まる

三世代ふれあい家族住宅取得支援事業が10月から始まり、親子三世代で同居するために建て替える場合や、同居・近居するために住宅を取得する場合に補助金を交付します。子育て世代の定住を促し、親子三世代が助け合って暮らせる安全安心な住環境の形成をすすめます。条件は、親世代が5年以上市内に居住し、子世代が17歳以下の子を扶養していることです。

お気軽にお声掛けください

日本共産党市議団の市民相談

10月 28日(水) 11月 11日(水) 25日(水)

時間：午後2時～4時
場所：市役所4階 日本共産党市議団控室

相談無料 当日の電話は ☎432-3590



国会を取り囲み、戦争法案廃案を求めてコールする人たち（8月30日、国会正門前 写真提供：しんぶん赤旗）

日本共産党 蕨市議団の一般質問



留守家庭児童指導室の充実について
室の充実について
非正規職員の賃金
引き上げについて
市会議員
宮下 奈美

◆留守家庭児童指導室の充実について

【宮下】現在の各室の入室状況、および児童1人当たり1・65平方メートルを確保できていないのはどこか。

【部長】9月時点の入室状況は中央69名、南町A60名、B52名、塚越61名、錦町45名、中央東40名、塚越東50

名、北町A59名、B56名の計492名。確保できていない指導室は南町A、塚越、塚越東、北町A、Bの5室。

【宮下】待機児童の状況と今後の増設計画はどうか。

【部長】9月時点で4年生以下1名、5年生23名。引き続き必要な整備を進める。

定だった2つの指導室がまだ開設されていない。その理由は。いつ開設予定か。

【部長】指導員確保のめどが立たず延期。来年4月に向け開設準備を進めている。

【宮下】静養室の設置は。

【部長】横になれるスペース等を確保し対応している。



蕨市人口ビジョン・総合戦略。交通安全対策など質問
市会議員
梶原 秀明
中小企業診断士
@KajiwaraHideaki

◆人口ビジョン・総合戦略

【梶原】①計画の考え方②他の計画との関係はどうか。

【総務部長】①出生率の向上と子育て世代の定住促進を目的とする。②市の最上位計画「蕨将来ビジョン」を基本に、創業支援、女性が輝く環境づくり、市長マニフェストを加える。

【梶原】①市外への蕨のPRが大事。②人口減少を抑える見通し。③貧困対策も避けて通れない。市長の考えはどうか。

【頼高市長】①世界的に有名な河鍋晩斎美術館、わらびりんごなどを含め、蕨の魅力を発信する。②ふれあい住宅補助金など様々な施策

を通じ人口目標は達成できる。③就学援助金の対象者拡充や困窮者支援としての学習支援を始めた。貧困対策にもしっかり取り組む。

◆北5用水沿いの桜の根の隆起による道路破損対策

【梶原】従来から求めてきた。今年1箇所修繕したが、さらなる修繕を求める。

【都市整備部長】現地の状況を確認した。対処したい。

◆「平和安全法制」について

【市長】強行に可決成立された事は、大変残念に思う。憲法違反ではないか、戦争に巻き込まれるのではないかと、慎重審議してほしいという多くの国民の皆さんと同様の思いを抱いている。

【山脇】全ての市立保育園での土曜日の通常保育の実施（2年以内で予定）にあたり、土曜日は登園児が5



平和行政の推進や福祉入浴券の拡充など市民の願い届ける
市会議員
山脇 紀子
フェイスブックで発信中

◆保育行政の推進

【山脇】全ての市立保育園での土曜日の通常保育の実施（2年以内で予定）にあたり、土曜日は登園児が5

人未満はパンと牛乳のみの給食という課題については改善を図っていく考えか。

◆福祉入浴券を戸田市内の浴場も利用できるようにできないか。

【市長】本事業は浴場組合の皆さんの協力で進めている。しかし、今の状況をふまえ、組合等との話し合いを鋭意すすめ、期待に応えられるよう結果ができればいいと思う。

◆他に「学校トイレの洋式化への推進」を質問



市立病院の経営と今後の課題、豪雨被害への対策等について
市会議員
鈴木 智
フェイスブック
ツイッターでも発信中

◆市立病院について

【鈴木】第一次経営改革プランの成果と第二次プランでの重点はどうか。

【病院事務局長】第一次プランでは、H23年度を除き、純利益を計上し黒字基調。第二次プランは、第一次プランを引き継ぎ、項目を短期・中期・長期目標に分類。

重点項目は地域連携の強化、患者サービスの向上、常勤医師の確保等。

【鈴木】信頼を一層高める対策は。以前にも要望したソーシャルワーカーの配置等、相談体制の拡充は。

【事務局長】良質な医療体制の維持、適切なインフォームドコンセント、きめ細

◆豪雨被害等への対応

【鈴木】豪雨被害への対策の強化が必要。洪水時に浸水2m超の想定地域では自宅2階への避難では対応できない可能性も。避難に関する情報提供等の対応を。

◆他に、空き地等の雑草への対応、学校施設の樹木等の管理について質問。